

釧路新郷士芸術賞に輝く

受賞者
の横顔

□下□

精神的にこなした。昨年のためのピアノ発表会
は声楽の大柳美輪子さんと
とジョイントリサイタル
を成功させるなど、着実に
実績を積んでいる。

「大人のためのピ
アノ発表会」を企画

た。それからは漠然と「ピ
アノの先生になりたい
……」という気持ちで続け
ていたが、武蔵野音楽大
奨励教育長賞を受賞、95
年前で演奏する楽しさを感じ
ていたが、武蔵野音楽大
奨励教育長賞を受賞、95
年前で演奏する楽しさを感じ

を続け、2001年は同
会30周年記念コンサート
で釧路交響楽団と共演し
まで習ってきた先生たち

ピアノ

カ石 真奈美さん(31)

(釧路市鶴ヶ岱)

た。また97、99年と室内
楽の夕べでアンサンブル
・リンツ、オーストリア
と共演するなど国内外の
アーティストとの共演も

「大柳美輪子・カ石真

奈美ジョイントリサイ

タル」での演奏(20

02年3月)

しいと思える演奏を心掛
けている」という。

また子供から70代まで

多くの生徒を抱える先生

でもある。12月に「大人

人の心に響く演奏を 国内外の演奏者とも共演

を企画しており、「音楽
は専門家だけのものでは
ありません。幾つになっ
ても始めることはできま
すよ」とピアノの魅力を
語る。

結婚をして精
神的にも充実

「今回の受賞は身に余
る光栄なこと」と喜び、
関係者や家族の協力に感
謝している。昨年4月に
結婚して精神的にも充
実、「両親と夫は良き理
解者」と小さな声で付け
加えた。今後はソロ、ア
ンサンブルとジャンルを
問わず挑戦し、自分の糧
にしていきたいとさらな
る飛躍を誓っている。

(河辺由記子)